

令和 7（2025）年度

学習院大学大学院 博士前期課程（春期）

人文科学研究科・史学専攻

入学試験問題

9：00～10：00 外国語

10：20～12：20 日本史・東洋史・西洋史

（以上のうちから 1 科目）

※西洋史は、選択者がいないため、問題はありません。

※太線わく内は必ず記入してください。

I. 日本史上における外国や異民族との接触が政治・社会に及ぼした影響について、特定の時代にしばって、具体的な事例に沿って論じなさい。

※太線わく内は必ず記入してください。

Ⅱ 次の①～④の中から 2 つを選び、それぞれ 5 行以上で説明しなさい。

- #### ④第一次世界大戦

※太線わく内は必ず記入してください。

協理研究科		人文科学研究科		協理専攻		史学専攻		試験科目
博士前期課程								試験科目
【試験時間】10:20～12:20		日本史		徳 考	問題解答用紙		氏 名	カ ナ
				(6) 枚中 (3) 枚目			氏 名	カ ナ

Ⅲ 次の1、2の問題のうち、一問を選んで解答しなさい。

〔なお、今回の試験では、中世史・近世史の史料問題は出題していません。〕

- 1 次の史料を読んで左記の設問に答えなさい（解答は次のページを用いなさい）。ちなみに、貞観元年は西暦八五九年である。

廿七日戊申。（中略）太政官論奏言。前越後守従五位上伴宿祢龍男令従者公弥侯広野等殺殺書生物部稻吉。前者稻吉向太政官。告訴守龍男犯用官物。故殺之状下刑部省。令断龍男罪。省称会恩赦。直從放免。前豊後守従五位下石川朝臣宗継冤奪百姓財物。介外従五位下山口宿祢稻床等證之。下刑部省。妄引赦書。擅從原免。前左馬權少允正六位上清岑朝臣田繼。少允従六位上紀朝臣令名。少属正六位上安倍朝臣有之。従六位上麻統部清道。史生従六位上田辺史宅主。騎士余広主。恩智貞吉等。以私馬換官馬。省亦無所考訊。皆以赦免。刑部大丞正六位上藤原朝臣飽永。少録従七位下秦忌寸秋野。前少輔従五位上源朝臣顯。大録従七位上布瑠宿祢道永等従大丞丹墀真総言。放出罪人。前日向守従五位下嗣岑王謀殺詔使正五位下田口朝臣房富等。須詳加覆案者也。帝特降優詔曰。龍男。宗継。及左馬寮官人等所犯。年遷時變。人物改易。飽永等罪。成自真総。情有可矜。宜申優曲。並從原宥。但刑部大丞正六位上兼中判事丹墀真人真総確執非法故縱罪人。仍官当解任。嗣岑王依先断官当免爵。

『日本三代実録』貞観元年十二月戊申条より

〔設問〕

- a 線部は返り点を省略している。線部を、漢字仮名交じり文に書き下しなさい。また、漢字にはすべてふりがなを付しなさい。旧仮名づかいでも、新仮名づかいでも、どちらでもよろしい。（この設問ではふりがなは不要）。
- b 線部を、現代日本語に訳しなさい。
- c 線部を、漢字仮名交じり文に書き下しなさい。旧仮名づかいでも、新仮名づかいでも、どちらでもよろしい（この設問ではふりがなは不要）。
- d 線部を、現代日本語に訳しなさい。
- e 史料の一行目に見える「太政官論奏」の内容にあたるのは、どこからどこまでの部分か。初めの五文字と終わりの五文字を答えなさい（句読点も一文字に含める）。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号	カナ	
					氏名	
試験科目	日本史 【試験時間】 10:20～12:20		備考	問題解答用紙 (6) 枚中 (4) 枚目		採点欄

a

b

c

d

e

初めの五文字
終わりの五文字

志望研究科	人文科学研究科	志望専攻	史学専攻	試験番号	カナ 氏 名	
試験科目	日本史	備 考	問題解答用紙	採点欄		
	【試験時間】10:20～12:20		(6) 枚中 (5) 枚目			

2. 次の書簡史料を読んで、以下の設問に答えなさい。解答は、次の問題解答用紙6枚目に記しなさい。

拝啓韓国御赴任
後益御勇剛欣賀
之至ニ候扱時局問題発展
之為め統監府其他改
正之準備ニ付日夜御
繁劇不堪遠察候然処
御発軔前御内定之
大方針ニ基キ内外
多端ニも不拘疾御
胸算相立成竹之画
策順序整然着々
歩を進め神速ニ談判
相整ひ直ニ協商調
印ニ立到たる

御裁可按 上奏之
電文一読実に来来
東洋平和維持之
基礎をして鞏固な
らしめ我帝国之為
大賀此事ニ候如此
非常之協商をして
迅速結了に到らしめ
たる敏捷活潑之
御働作ニ驚愕
之外無之候就而八日夜
遠謀深略談判上
駭引御苦慮不尠

不堪想察候本日
官邸ニ於テ首相外
相と会合 御上奏按
御諮詢開議明朝
相開き決定後直ニ
外相より飛電相発シ
可申との事ニ申談候
其他附属之法按も
続而明日中決定
可致合ニ候先ハ為
帝国為老兄表
賀意併而事情概
陳致候時下秋熱
御自重所祈候

草々敬具
八月廿一日夜椿山荘
有朋
頓首

寺内統監閣下
内啓
猶先般来之豪雨ニ
関八州全部非常之
大洪水殊ニ刀根川
堤防破壊之為めニ
東京市ハ未曾有之
洪水悲惨を極め候
草々

- 〔設問〕
- (1) この史料に句読点を加えて、かつ全部ひらがなに読み下しなさい。
 - (2) この史料の内容を要約しなさい。
 - (3) この書簡が送られたのは何年か、答えなさい。
 - (4) 傍線部の人名をフルネームで答えなさい。

2025 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号		カナ	
						氏 名	
試験科目	日本史 【試験時間】 10:20～12:20		備考	問題解答用紙 (6) 枚中 (6) 枚目		採点欄	

※太線わく内は必ず記入してください。

I 大学院で研究したいと思うテーマについて、もっとも重要だと思う史料を一つ挙げ、なぜ重要だと思うのか、自由に論述しなさい。

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号		カナ	
						氏 名	
試験科目	東洋史		備 考	問題解答用紙 (4) 枚中 (2) 枚目		採点欄	

Ⅱ 次の①～④の中から 2 問を選び 3 行以上で説明しなさい。

- ① 緯書

- ② 関隴集團

- ③ 中体西用

- ④ 宣統帝

2025 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号		カナ	
						氏 名	
試験科目	東洋史 【試験時間】 10:20～12:20		備考	問題解答用紙 (4) 枚中 (3) 枚目		採点欄	

Ⅲ. 以下は、1901 年に書かれたある中国知識人の日記である。

- 問 1. (1) ～ (3) の下線部の部分を日本語に訳しなさい。
- 問 2. この日記で述べられている考え方を参考にしながら、中国近代の「求利」論の特徴について、具体例をあげて論じなさい。

※解答は 4 枚中 4 枚目に記入してください。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

2025 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号		カナ	
						氏 名	
試験科目	東洋史 【試験時間】10:20～12:20		備考	問題解答用紙 (4) 枚中 (4) 枚目		採点欄	